

平成29年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年7月28日

上場会社名 株式会社FPG 上場取引所 東
 コード番号 7148 URL http://www.fpg.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷村 尚永
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経理部長 (氏名) 久保出 健二 TEL 03-5288-5691
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第3四半期の連結業績（平成28年10月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第3四半期	17,155	16.7	11,336	19.6	11,677	21.7	8,073	30.7
28年9月期第3四半期	14,696	21.0	9,475	10.5	9,592	10.8	6,178	11.8

(注) 包括利益 29年9月期第3四半期 8,277百万円 (38.2%) 28年9月期第3四半期 5,988百万円 (8.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第3四半期	89.73	89.39
28年9月期第3四半期	67.68	67.34

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第3四半期	73,383	24,062	31.1
28年9月期	81,222	17,809	21.8

(参考) 自己資本 29年9月期第3四半期 22,819百万円 28年9月期 17,708百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	35.50	35.50
29年9月期	—	0.00	—		
29年9月期(予想)				37.15	37.15

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年9月期の連結業績予想（平成28年10月1日～平成29年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,234	12.4	13,302	12.2	13,264	11.4	9,150	19.7	101.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 2社（社名）FPG Raffles Holdings Pte.Ltd.、FPG Raffles Pte.Ltd.、除外 1社

詳細は添付資料13ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご参照ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年9月期3Q	94,569,600株	28年9月期	94,461,600株
② 期末自己株式数	29年9月期3Q	4,506,692株	28年9月期	4,506,692株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年9月期3Q	89,973,501株	28年9月期3Q	91,289,813株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料8ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

平成29年 9 月期 第 3 四半期 決算概要	2
1. 当四半期決算に関する定性的情報	3
(1) 経営成績に関する説明	3
(2) 財政状態に関する説明	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	8
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	9
(1) 四半期連結貸借対照表	9
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	11
四半期連結損益計算書	
第 3 四半期連結累計期間	11
四半期連結包括利益計算書	
第 3 四半期連結累計期間	12
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(セグメント情報)	14

平成29年9月期 第3四半期 決算概要

損益の状況

- タックス・リース・アレンジメント事業について、投資家からの出資金に対する需要が強く推移する中、販売ネットワークの拡大を含む販売力の向上により、出資金販売額が第3四半期累計期間として過去最高の959億円となる等、売上高は154億円となりました。また、リース事業組成金額が1,962億円となりました。
- 売上高の増加が、業容拡大に伴う費用の増加を吸収した結果、各損益も増加し、第3四半期連結累計期間として過去最高の売上高及び各損益となりました。
- 出資金の販売が、当初予想どおり好調に推移する中、売上原価・費用の発生額が、当初予想を下回る見通しとなったことから、本日付で、連結業績予想を修正いたしました。

(単位：百万円)

	平成28年9月期 第3四半期	平成29年9月期 第3四半期	増減額	(修正後予想) 平成29年9月期 連結会計年度	(当初予想) 平成29年9月期 連結会計年度
売上高	14,696	17,155	2,459	21,234	21,234
タックス・リース・ アレンジメント事業	13,270	15,491	2,221	19,011	19,011
その他	1,426	1,664	237	2,223	2,223
営業利益	9,475	11,336	1,861	13,302	12,944
経常利益	9,592	11,677	2,085	13,264	12,936
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	6,178	8,073	1,894	9,150	8,353
一株当たり 四半期(当期)純利益	67円68銭	89円73銭	—	101円66銭	92円87銭
リース事業組成金額	319,169	196,279	△122,890	300,000	400,000
出資金販売額	81,553	95,963	14,409	124,000	124,000

財政状態の状況

(単位：百万円)

	平成28年 9月末	平成29年 6月末	増減額
資産合計	81,222	73,383	△7,839
流動資産	78,338	69,894	△8,443
(現金及び預金)	8,671	30,575	21,903
(組成資産)	59,583	34,606	△24,976
(その他)	10,082	4,712	△5,370
固定資産	2,863	3,488	625
繰延資産	20	—	△20
負債合計	63,412	49,321	△14,091
流動負債	59,242	39,424	△19,817
(借入金・社債)	38,091	28,770	△9,321
(前受金)	10,575	4,017	△6,558
(その他)	10,575	6,636	△3,938
固定負債	4,170	9,896	5,726
純資産合計	17,809	24,062	6,252

資産合計

組成資産は346億円となりました。このうち、商品出資金は229億円、組成用不動産は59億円、当第3四半期連結累計期間から販売を開始した航空機リース事業に係る信託受益権を計上する金銭の信託(組成用航空機)が51億円となりました。証券事業において提供する通貨関連店頭デリバティブ商品に係る差入保証金及びデリバティブ債権が減少したこと等から、流動資産に含まれるその他の資産の合計が、47億円となりました。

負債合計

返済を進めたことから、流動負債の借入金・社債が、287億円となりました。

未払法人税等並びに証券事業において提供する通貨関連店頭デリバティブ商品に係る受入保証金及びデリバティブ債務が減少したこと等から、流動負債に含まれるその他の負債の合計が、66億円となりました。

純資産合計

前期末配当を実施した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したこと等により、純資産が240億円となりました。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	平成27年9月期 第3四半期	平成28年9月期 第3四半期	平成29年9月期 第3四半期	増減額	増減率
売上高	12,146	14,696	17,155	2,459	16.7%
売上原価	1,579	1,914	2,128	213	11.2%
販売費及び一般管理費	1,988	3,306	3,689	383	11.6%
営業利益	8,578	9,475	11,336	1,861	19.6%
営業外収益	615	776	943	167	21.5%
営業外費用	533	659	602	△56	△8.6%
経常利益	8,660	9,592	11,677	2,085	21.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,525	6,178	8,073	1,894	30.7%
リース事業組成金額	205,094	319,169	196,279	△122,890	△38.5%
出資金販売額	69,792	81,553	95,963	14,409	17.7%

(注) 本書における用語の説明

リース事業組成金額	組成したオペレーティング・リース事業案件のリース物件の取得価額の合計額
出資金販売額	出資金（オペレーティング・リース事業の匿名組合出資持分及び任意組合出資持分）について、リース開始日までに投資家へ私募により販売した額及びリース開始日時点で当社が一旦立替取得し、（連結）貸借対照表の「商品出資金」に計上したものについて、投資家へ譲渡により販売した額の合計額であります。なお航空機リース事業に係る信託受益権譲渡価額を含めております。

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、アメリカの金融政策正常化の影響、及び中国をはじめとするアジア新興国等の経済の先行きに関する不確実性による影響等があるものの、緩やかに回復しました。一方、日本経済については、海外経済や金融資本市場の変動の影響の不確実性はあるものの、緩やかな回復基調が継続しました。このような状況のもと、当社グループは、信託機能を活用した航空機リース事業案件の販売を開始した他、海上輸送用コンテナを対象としたオペレーティング・リース事業案件の組成金額の拡大を目指し、ドイツ連邦共和国に本拠を置き、グループで物流・投資事業等を遂行するBUSS GROUPのグループ会社であるBuss Global Holdings Pte.Ltd. と、当社の関連会社であるFPG Asset & Investment Management B.V.とともに、シンガポール共和国において、合弁事業を開始する等、中期経営計画に従い、各種施策の実施に努めました。これらの結果、タックス・リース・アレンジメント事業が好調に推移し、第3四半期連結累計期間として、過去最高の売上高及び各損益（営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

売上高

(単位：百万円)

	平成28年 9 月期 第 3 四半期	平成29年 9 月期 第 3 四半期	増減額
売上高	14,696	17,155	2,459
タックス・リース・ アレンジメント事業	13,270	15,491	2,221
その他	1,426	1,664	237

売上高は17,155百万円（前年同期比16.7%増）となりました。

(タックス・リース・アレンジメント事業)

投資家からの出資金に対する需要が強く推移する中、販売ネットワークの拡大を含む販売力の向上により、出資金販売額が第3四半期連結累計期間として過去最高の95,963百万円（前年同期比17.7%増）となる等、売上高は15,491百万円（前年同期比16.7%増）となりました。なお、第3四半期連結累計期間のリース事業組成金額は、第2四半期連結累計期間（6か月）の組成金額105,441百万円に対して、第3四半期連結会計期間（3か月）の組成金額が90,837百万円となった結果、196,279百万円（前年同期比38.5%減）となりました。

(その他事業)

タックス・リース・アレンジメント事業以外のその他事業の売上高は1,664百万円（前年同期比16.7%増）となりました。このうち、保険仲立人事業の売上高は537百万円（前年同期比40.4%増）、不動産関連事業の売上高は479百万円（前年同期比214.9%増）、FPG Amentum Limitedが行う航空機投資管理サービス事業の売上高は386百万円（前年同期比7.9%減）、証券事業の売上高は147百万円（前年同期比52.3%減）となりました。

売上原価

売上原価は2,128百万円（前年同期比11.2%増）となりました。

これは主に、売上高拡大に伴い顧客紹介に係る手数料が増加したことによるものであります。

販売費及び一般管理費

(単位：百万円)

	平成28年 9 月期 第 3 四半期	平成29年 9 月期 第 3 四半期	増減額
販売費及び一般管理費	3,306	3,689	383
人件費	1,727	1,918	191
その他	1,578	1,771	192

販売費及び一般管理費は3,689百万円（前年同期比11.6%増）となりました。

これは主に業容拡大等により、人件費が1,918百万円（前年同期比11.1%増）、その他の費用が1,771百万円（前年同期比12.2%増）となったことによるものであります。

(注) 人件費には、給料手当、賞与（引当金繰入額含む）、法定福利費、福利厚生費、退職給付費用、人材採用費等を含めております。

営業利益

上記の結果、営業利益は11,336百万円（前年同期比19.6%増）となりました。

営業外収益／営業外費用

(単位：百万円)

	平成28年9月期 第3四半期	平成29年9月期 第3四半期	増減額
営業外収益	776	943	167
受取利息	509	456	△53
持分法投資利益	189	333	143
その他	77	153	76
営業外費用	659	602	△56
支払利息	240	217	△23
支払手数料	264	377	112
その他	154	8	△146

営業外収益は、943百万円（前年同期比21.5%増）となりました。これは主に、投資家から收受している商品出資金の立替利息が減少した結果、受取利息が、456百万円（前年同期比10.4%減）となったこと、関連会社に関する持分法による投資利益が、333百万円（前年同期比75.6%増）、組成用不動産の不動産賃貸料が、85百万円（前年同期比20.8%増）となったことによるものであります。

営業外費用は、602百万円（前年同期比8.6%減）となりました。これは主に、支払利息が、217百万円（前年同期比9.6%減）、支払手数料が、377百万円（前年同期比42.6%増）、その他の費用が、8百万円（前年同期は、自己株式取得費用や為替差損の計上により154百万円）となったことによるものであります。

経常利益／特別損益／親会社株主に帰属する四半期純利益

経常利益は、11,677百万円（前年同期比21.7%増）となりました。

上記の結果、法人税等を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は、8,073百万円（前年同期比30.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位 : 百万円)

	平成28年 9 月末	平成29年 6 月末	増減額
資産合計	81,222	73,383	△7,839
流動資産	78,338	69,894	△8,443
（現金及び預金）	8,671	30,575	21,903
（組成資産）	59,583	34,606	△24,976
（その他）	10,082	4,712	△5,370
固定資産	2,863	3,488	625
繰延資産	20	—	△20
負債合計	63,412	49,321	△14,091
流動負債	59,242	39,424	△19,817
（借入金・社債）	38,091	28,770	△9,321
（前受金）	10,575	4,017	△6,558
（その他）	10,575	6,636	△3,938
固定負債	4,170	9,896	5,726
純資産合計	17,809	24,062	6,252

(注) 1 組成資産には、商品出資金・組成用不動産・金銭の信託（組成用航空機）・組成用コンテナを計上しております。
2 借入金・社債には、コマーシャル・ペーパーを含めております。

資産の状況

資産合計は、73,383百万円（前年度末比7,839百万円の減少）となりました。その概要は以下のとおりであります。

(流動資産)

流動資産は、69,894百万円（前年度末比8,443百万円の減少）となりました。

- ・現金及び預金は、30,575百万円（前年度末比21,903百万円の増加）となりました。
- ・組成資産は34,606百万円（前年度末比24,976百万円の減少）となりました。このうち、未販売の匿名組合出資金を計上する商品出資金は、その販売を進めたこと等により、22,960百万円（前年度末比34,161百万円の減少）となりました。また不動産小口運用商品として販売するための不動産を計上する組成用不動産は、5,957百万円（前年度末比3,495百万円の増加）となりました。これは前期末計上分に係る不動産小口運用商品を完売した一方で、新規商品用の不動産を取得し、その不動産小口運用商品の販売を進めたことによるものであります。さらに当第3四半期連結累計期間から販売を開始した航空機リース事業に係る未販売の信託受益権を計上する金銭の信託（組成用航空機）は、5,110百万円となりました。
- ・上記以外の流動資産は、4,712百万円（前年度末比5,370百万円の減少）となりました。これは主に、証券事業において提供する通貨関連店頭デリバティブ商品に関連して、カバー取引先である金融機関に対する差入保証金が、1,127百万円（前年度末比2,196百万円の減少）、その他の流動資産に含まれるデリバティブ債権が、626百万円（前年度末比2,185百万円の減少）となったことによるものであります。

(注) 1 当社が組成する信託機能を活用した航空機リース事業案件は、当該リース事業を遂行する特定金外信託契約に係る受益権を投資家に譲渡するものであり、当社は、この法的実態を鑑み、未販売の当該受益権相当額を「金銭の信託（組成用航空機）」に計上しております。当該信託契約は、当社が信託の受託者である株式会社F P G信託に金銭を信託し、同

社が当初委託者である当社の指図に基づき、当該金銭をもって航空機を購入したうえで、航空会社にリース・市場売却等を行うものであります。信託受益権を、投資家に譲渡することで、委託者の地位が承継されると共に、信託財産から生じる譲渡後の損益が投資家に帰属いたします。

- (注) 2 通貨関連店頭デリバティブ商品の提供に際しては、当社グループが、デリバティブ取引の市場リスクを負担することを回避するために、顧客とのデリバティブ取引契約を締結する際に、カバー取引として、金融機関とデリバティブ取引契約を締結しております。その結果、資産側にデリバティブ債権とカバー取引先への差入保証金を計上するとともに、負債側に、デリバティブ債務と顧客からの受入保証金を計上しております。

(固定資産)

固定資産は、3,488百万円（前年度末比625百万円の増加）となりました。

- ・有形固定資産は、404百万円（前年度末比38百万円の減少）となりました。
- ・無形固定資産は、1,672百万円（前年度末比413百万円の増加）となりました。
- ・投資その他の資産は、1,411百万円（前年度末比250百万円の増加）となりました。

負債の状況

負債合計は、49,321百万円（前年度末比14,091百万円の減少）となりました。その概要は以下のとおりであります。

(流動負債)

流動負債は、39,424百万円（前年度末比19,817百万円の減少）となりました。

- ・借入金・社債（コマーシャル・ペーパーを含む。）は、28,770百万円（前年度末比9,321百万円の減少）となりました。これは主に商品出資金の取得のための借入金の返済を進めたためです。
- ・第4四半期以降に販売予定の商品出資金に係る手数料を含む前受金は、4,017百万円（前年度末比6,558百万円の減少）となりました。
- ・上記以外の流動負債は、6,636百万円（前年度末比3,938百万円の減少）となりました。これは主に、未払法人税等が、1,294百万円（前年度末比1,060百万円の減少）となったこと、また証券事業において提供する通貨関連店頭デリバティブ商品に関連して、顧客から收受する受入保証金が、2,261百万円（前年度末比1,404百万円の減少）、その他の流動負債に含まれるデリバティブ債務が、614百万円（前年度末比2,200百万円の減少）となったことによるものであります。
- ・機動的な資金調達が可能となるコミットメントライン契約及び当座貸越契約の総額は、当第3四半期連結会計期間末で、100,320百万円（前年度末比10,920百万円の増加）となりました。

(固定負債)

固定負債は、9,896百万円（前年度末比5,726百万円の増加）となりました。これは主に、借入金・社債が、9,641百万円（前年度末比5,704百万円の増加）となったことによるものであります。

純資産の状況

純資産合計は、24,062百万円（前年度末比6,252百万円の増加）となりました。これは主に、前年度の期末配当3,193百万円を実施した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益8,073百万円を計上したことによるものであります。

自己資本比率は、当第3四半期連結会計期間末時点で31.1%（前連結会計年度末は21.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

出資金の販売が、当初予想どおり好調に推移する中、売上原価・費用の発生額が、当初予想を下回る見通しとなったことから、本日付で、連結業績予想を修正いたしました。

なお、当初400,000百万円としておりました当連結会計年度のリース事業組成金額の予想額につきましては、第2四半期連結累計期間（6か月）の組成金額105,441百万円に対して、第3四半期連結会計期間（3か月）の組成金額が90,837百万円となったこと、また今後の組成見通しを踏まえ、300,000百万円に変更しております。

（単位：百万円）

	平成29年 9 月期 (実績)	(修正後) 平成29年 9 月期 (本日付予想)		参考(修正前) 平成29年 9 月期 (平成28年10月31日付予想)	
	第3四半期 連結累計期間	連結会計年度		連結会計年度	
	平成28年10月1日～ 平成29年6月30日	平成28年10月1日～ 平成29年9月30日	前期比	平成28年10月1日～ 平成29年9月30日	前年度比
売上高	17,155	21,234	12.4%	21,234	12.4%
タックス・リース・ アレンジメント事業	15,491	19,011	11.5%	19,011	11.5%
その他	1,664	2,223	20.9%	2,223	20.9%
営業利益	11,336	13,302	12.2%	12,944	9.2%
経常利益	11,677	13,264	11.4%	12,936	8.7%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	8,073	9,150	19.7%	8,353	9.3%
リース事業組成金額	196,279	300,000	△20.8%	400,000	5.6%
出資金販売額	95,963	124,000	13.3%	124,000	13.3%

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,671,729	30,575,217
売掛金	289,634	415,843
貯蔵品	8,705	11,623
商品出資金	57,121,772	22,960,269
組成用不動産	2,461,991	5,957,794
金銭の信託(組成用航空機)	—	5,110,672
組成用コンテナ	—	578,200
繰延税金資産	1,752,942	816,662
差入保証金	3,323,523	1,127,376
その他	4,707,837	2,340,969
流動資産合計	78,338,136	69,894,628
固定資産		
有形固定資産	443,317	404,395
無形固定資産		
のれん	1,192,526	1,554,434
その他	66,916	118,066
無形固定資産合計	1,259,442	1,672,500
投資その他の資産		
繰延税金資産	38,018	33,124
その他	1,122,770	1,378,572
投資その他の資産合計	1,160,788	1,411,697
固定資産合計	2,863,548	3,488,593
繰延資産		
開業費	20,797	—
繰延資産合計	20,797	—
資産合計	81,222,482	73,383,221
負債の部		
流動負債		
買掛金	190,657	1,056,662
短期借入金	31,777,200	24,452,015
コマーシャル・ペーパー	4,000,000	—
1年内返済予定の長期借入金	2,014,792	4,018,842
1年内償還予定の社債	300,000	300,000
未払法人税等	2,354,563	1,294,416
前受金	10,575,516	4,017,073
賞与引当金	287,302	148,478
受入保証金	3,666,374	2,261,941
その他	4,076,129	1,875,363
流動負債合計	59,242,534	39,424,792
固定負債		
社債	850,000	650,000
長期借入金	3,087,516	8,991,772
資産除去債務	98,054	95,667
その他	134,807	158,945
固定負債合計	4,170,378	9,896,384
負債合計	63,412,913	49,321,177

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,091,176	3,094,308
資本剰余金	3,041,176	3,093,977
利益剰余金	15,289,763	20,169,459
自己株式	△3,524,170	△3,524,170
株主資本合計	17,897,945	22,833,574
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△189,127	△14,394
その他有価証券評価差額金	148	△113
その他の包括利益累計額合計	△188,978	△14,508
非支配株主持分	100,602	1,242,977
純資産合計	17,809,569	24,062,044
負債純資産合計	81,222,482	73,383,221

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)
売上高	14,696,666	17,155,843
売上原価	1,914,981	2,128,889
売上総利益	12,781,685	15,026,954
販売費及び一般管理費	3,306,227	3,689,995
営業利益	9,475,458	11,336,958
営業外収益		
受取利息	509,781	456,694
為替差益	—	49,515
不動産賃貸料	70,599	85,294
持分法による投資利益	189,857	333,300
その他	6,507	19,019
営業外収益合計	776,746	943,825
営業外費用		
支払利息	240,276	217,213
自己株式取得費用	27,128	—
為替差損	108,418	—
支払手数料	264,634	377,322
不動産賃貸費用	17,893	6,431
その他	1,025	1,927
営業外費用合計	659,376	602,895
経常利益	9,592,828	11,677,888
特別利益		
固定資産売却益	—	3
特別利益合計	—	3
特別損失		
減損損失	144,047	—
固定資産除売却損	—	263
固定資産除却損	192	2,879
関係会社株式評価損	2,622	1,039
関係会社出資金評価損	295	204
会員権評価損	9,477	—
特別損失合計	156,634	4,386
税金等調整前四半期純利益	9,436,194	11,673,505
法人税、住民税及び事業税	3,777,800	2,642,103
法人税等調整額	△540,747	942,141
法人税等合計	3,237,052	3,584,244
四半期純利益	6,199,141	8,089,261
非支配株主に帰属する四半期純利益	20,782	16,166
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,178,359	8,073,094

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	6,199,141	8,089,261
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	262	△261
持分法適用会社に対する持分相当額	△38,623	35,880
為替換算調整勘定	△171,827	152,180
その他の包括利益合計	△210,189	187,799
四半期包括利益	5,988,952	8,277,060
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,983,235	8,247,565
非支配株主に係る四半期包括利益	5,717	29,494

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第3四半期連結累計期間において、当社は、ドイツ連邦共和国に本拠を置き、グループで物流・投資事業等を遂行するBUSS GROUPのグループ会社であるBuss Global Holdings Pte.Ltd. と、当社の関連会社であるFPG Asset & Investment Management B.V.とともに、シンガポール共和国において、海上輸送用コンテナを対象としたオペレーティング・リース事業案件に関する合弁事業を開始いたしました。これに伴い、当第3四半期連結累計期間より、会社設立及び増資引受により、FPG Raffles Holdings Pte.Ltd. を、また同社の増資に際して、株式の現物出資を受けたことによる株式取得によりFPG Raffles Pte.Ltd. を連結の範囲に含めております。上記2社は当社の特定子会社に該当します。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	FPG	FPG証券	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,752,336	310,064	14,062,401	634,264	14,696,666	—	14,696,666
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22,935	9,806	32,741	85,765	118,506	△118,506	—
計	13,775,271	319,870	14,095,142	720,030	14,815,173	△118,506	14,696,666
セグメント利益 又は損失(△)	9,780,908	69,529	9,850,437	△173,510	9,676,926	△84,098	9,592,828

- (注) 1. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。
 2. 調整額は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。
 3. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない「FPG投資顧問」、「FPG信託」及び「FPG AMENTUM」セグメントであります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	FPG	FPG証券	計				
売上高							
外部顧客への売上高	16,258,909	147,789	16,406,698	749,145	17,155,843	—	17,155,843
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,995	1,000	7,995	184,529	192,524	△192,524	—
計	16,265,904	148,789	16,414,693	933,674	17,348,368	△192,524	17,155,843
セグメント利益 又は損失(△)	11,756,125	△53,891	11,702,234	51,586	11,753,820	△75,932	11,677,888

- (注) 1. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。
 2. 調整額は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。
 3. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない「FPG信託」、「FPG AMENTUM」及び「FPG RAFFLES」セグメントであります。